

社会福祉法人

大村子供の家



25歳の時、勤めていた会社を辞め、東京から長崎まで愛車（セドリック）で帰郷。近隣の花屋さん2階を間借りしながら、大村子供の家の指導員として勤務、その後施設長となり、55年間子ども達と共に歩んできました。ここには収まりきれないくらい様々なエピソードがありますが、施設長としての役目を終え、この55年間を振り返って思うことは、「子どもは宝」ということです。4月から国は子ども家庭庁を設立し、ようやく「子ども」に着目しはじめましたが、これまではどちらかというと高齢者や障害者福祉が注目され、児童福祉は二の次といった感じでした。国や行政から十分な支援が得られない時代もありましたが、地域からのご支援をいただきながら、施設を運営していました。もちろん子ども達や職員一人一人の頑張りがあったのも事実ですが、当時から地域の方々にご協力いただいたご恩と、その感謝を還元する形で近年、大村子供の家は児童養護施設他、地域支援事業を展開しています。これまで日本で影の薄かった児童福祉ですが、実は福祉の原点と言えます。児童福祉法は社会福祉6法の中で、最も古い1947年に施行されました。また、長崎は日本でも児童福祉の先駆けであり、明治7年の浦上養育院、明治13年鯛の浦養育院（現・希望の灯学園）、明治13年奥浦慈恵院、明治14年マリア園が設立しています。大村子供の家も戦争引揚孤児の保護を目的として1946年に設立し、今年で78年目を迎えます。時代により様変わりする「子どもの危機」に対して、児童養護施設が対応してきた歴史があり、これからの役割は続きます。3月で施設長は退きました。が、理事長、児童家庭支援センター長として、引き続き地域の宝である子どもを見守りたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

施設長退任のご挨拶

世界の国からこんにちは

Guilherme Moraes Migotto (ギーさん from Brazil)



こんにちは！私の名前はGuilhermeです。ギーと呼んでください。キッズランドの英語教師として4月から着任することを楽しみにしています。私はブラジルから来ました。日本と地球の反対側にあるので、とても遠く、飛行機で1日以上かかります。季節も反対で日本が夏だとブラジルは冬になります。

ブラジルは多民族国家です。中には昔日本から移住してきた日系移民もいます。ブラジルといったらリオのカーニバルといって、派手な衣装とダンスで楽しむお祭りがあります。またサッカーも有名で、ブラジル人は自分たちの国を“o País do Futebol”「サッカー王国」と呼びます。

他にもブラジルには有名なものがあります。コーヒーやシラスコ（バーベキューのようなもの）、ミュージックビーチやアマゾン川などその他にもたくさんあり、大変大きな国でもあります。

私の紹介をすると、日本に来る前は大学で音楽を学び、ギターの先生としてブラジルで教えていました。私の好きなものはギター、ビデオゲーム、ブラジリアン柔術、そしてピザです。日本に来て10年経ちました。2歳になる子どももいます。皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。Até breve! See you soon!



リオのカーニバル



日本から一番遠い国ブラジル

行事予定

- 4月・・・長崎県議会選挙（9日）、こども園、小学校・中学校・高校始業式・入学式（上旬）、市長訪問（29日）
- 5月・・・ゴールデンウィーク、子供の家健康表彰、こどもの日全体行事（上旬）
- 6月・・・日本財団b&g監査（7日）、九州児童養護施設研究大会（13～15日 佐賀市）



編集後記

約3年間、戦ってきた新型コロナウイルスも5月8日に5類に引き下げられ、隔離や制限のルールが撤廃される予定です。3年間は本当に長かったです。さあマスクを外そう・・・と思いきや、マスクがないと何となく落ち着かない（というか恥ずかしい）のは私だけでしょうか？ 取り箸や消毒液がないと気になったり、ある種のコロナ後遺症はまだまだ続きそうです。KM

大村子供の家 〒856-0811 長崎県大村市原口町 591 番地 2
TEL 0957-55-8319 FAX 0957-55-4661

施設長着任のご挨拶

4月より児童養護施設の施設長に着任しました松本幸治です。正直不安ばかりですが、「温故知新」の精神を大事にし、新時代を創りあげていきたいと考えています。引き続き皆様のご協力によるしく願ひします。

上記の通り「異次元の少子化対策」を謳い、国もようやく児童福祉に着目するようになりましたが、単に子どもを増やそうとするのではなく、母親・父親を含め一人一人の幸福や尊厳を考えることが今の日本に必要なと感じています。例えばフランスでは母親に対し「子を育てない権利」が認められており、匿名出産制度や、親権者がいない子どもを「国の子」として保護する制度、その他子育て支援制度が充実しています。一人一人の幸福と尊厳を考えた結果が、フランスにおける合計特殊出生率の高さに繋がっていると言えます。

日本において「子育ては親の責任」という考え方が根付いている点も少子化が進む要因だと感じます。子どもが増えれば増えるほど、親の責任ばかりが増える構図であってはなりません。もちろん親は子に対し責任ある立場ではありますが、「子育ては国家・地域の責任」という考え方が浸透すれば、自然と周りの人が子育てに参画し、親の負担感が減るのではと思います。

どの家庭においても、心配事や危機にいつかは遭遇します。それを親の責任だと抱え込まずに、気軽に頼ってもらえる存在になること、子どもだけでなく親にとっても拠り所となること、新しい大村子供の家の目指す姿です。大村子供の家で、地域の子ども達を育てる喜びと責任を日々感じながら過してまいります。新時代を地域の皆様と共に築きあげていければ幸いです。



放課後児童クラブ
b&g おおむら ~黒木の森レクレーション~

2月、黒木子どもの森プロジェクトのお手伝いのために、16名の子ども達とスタッフ3名が参加しました。当日は天候にも恵まれ、貴重な体験をすることができました。まず最初にほだ木に大きく成長したシイタケの収穫を行い、プロジェクトで伐採した丸太を山小屋まで運ぶお手伝いをしました。その後、子ども達は自動薪割り機を使った薪割りを見学し、大きな丸太がじわじわと割れる様子に大興奮し、我も我もと薪割り体験を行いました。

昼食の準備は子ども達が火起こしから始め、おにぎりやウィンナーを焼き、スタッフ自家製の具沢山豚汁と一緒に美味しくいただきました。食後は子ども達がテントを設営し、2人用のテントに大勢の子どもたちが中に入り、しばしの間、キャンプ気分を味わっていました。最後に全員でスナップ写真におさまり、黒木の山小屋を後にしました。子ども達にとって思い出に残る体験になりました。



認定こども園 キッズランド ~第4回卒園式&卒業制作~

令和5年3月11日、第4回卒園式を無事に終えることができました。15名の卒園児は保育証書を堂々と受け取り、小学生に向けて期待がより高まったようです☆第2部は「小さな世界」のハンドベル、「いけいけ!ピッカピカ」のダンスを披露してくれました。あたたかい、感動の卒園式となりました。



卒園記念制作は、タイルに似顔絵を書き、そのタイルを張り合わせて新幹線を作りました☆玄関先にあります、一気に華やかになり目を引かれる卒園製作となりました。素敵なものをありがとう!

くじら組のお友達を待ついるか組。緊張しましたが、無事お花を渡すことができました!



児童養護施設 大村子供の家 ~卒業・入学おめでとう🎉~

この春高校を卒業し 就職 大学進学との進路で頑張る2人です!

私が思う今年の抱負は就職し社会人になって一人で頑張っていくことです。精一杯仕事や生活を、自分が出せる事には全力で取り組み職場の方々から信頼していただけるように努力し、自動車運転免許も一発で取得したいと思っています。これからも頑張ります。

新社会人1年目 R

3月に大村子供の家を卒園しました。大村子供の家の先生方には、長らくお世話になりました。立派な大人になる事が恩返しだったので、卒園後も精一杯頑張ります。

新大学1年生 Y

新中学1年生と新高校1年生に聞きました!

① 小学校・中学校生活で楽しかったこと ② 中学校・高校生活で頑張ること

① 卓球・休み時間(昼休み)・体育
② 勉強・卓球・遊び
新高校1年生 R

① 部活動・ここでの生活・友達と話すこと
② 部活と勉強の両立・友達作り・早寝早起き朝ごはん
新高校1年生 M

① 日常生活・部活・行事
② テスト(赤点をとらない)
留年しない・休まない
新高校1年生 Y

① 剣道・eスポーツ大会
② 部活(さぼらない)・勉強・学校行事
新中学1年生 T

① 修学旅行・小体祭・遠足
② 部活・勉強・友達と仲良くすること
新中学1年生 Y

① 剣道・図工・体育
② 部活・自学・授業
新中学1年生 K



ピカピカの
新一年生

小規模保育園 キッズホーム ~節分&人形劇&わたげの会~



「鬼は〜外、福は〜内!」2月3日の節分は子ども達と先生が鬼や福の神に扮して、敷地内をお散歩しました。子ども達は鬼よりも真っ白な顔の福の神が怖かったようで、泣き出す子もいました(汗)。ちびっこ鬼さんともかわいかったです!



3月10日に「ほかほか」の皆さんが来て下さり楽しいエプロンシアターや人形劇、手遊びを楽しみました。最初は少し緊張していた子ども達ですが、途中から全員が前に出て踊っていました。

3月25日に「わたげの会(卒園式)」を行いました。少し緊張していた2歳児のお友達ですが、元気な返事で保育証書を受け取りました。あぐりハウスの皆様からも温かいプレゼントありがとうございました。卒園してもいつでも遊びに来てね。お待ちしております!